

令和2年度
事業報告書(案)

目次

1. 全体の状況	1
(1) 令和2年度の社会状況	1
(2) 皆様からの支援	2
(3) 法人全体の取り組み状況	2
(4) 役員構成	5
2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告	6
(1) 事業所の概要	6
(2) ご利用状況について	6
(3) サービスの内容	7
3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告	10
(1) 事業所の概要	10
(2) ご利用状況について	10
(3) サービスの内容	10
4. はみんぐ 事業報告	12
(1) 事業所の概要	12
(3) サービスの内容	12



社会福祉法人祉友会

1. 全体の状況

(1) 令和2年度の社会状況

令和2年は新型コロナウイルスが全世界で蔓延し、東京オリンピックを含む様々なイベントや社会・経済活動が中止や延期されてきました。その中で、エッセンシャルワーカーと呼ばれる私たち障害福祉を含む社会のインフラで働く人々が、その仕事を中断させないために努力を続けた1年でした。

経済分野では、新型コロナ感染予防のため人の移動減少・3密回避や2度の緊急事態宣言による休業などによって特に旅行・宿泊や外食・イベントなど余暇的な分野の売上げが激減したこともあり、休業補償・10万円の特別定額給付金支給・マイナポイントなどの様々な経済対策が実施されました。また、同一労働同一賃金や働き方改革など労働環境の改善が図られた一方で、出社しないリモートワーク、オンラインのビデオ会議や授業など新しい生活様式が生まれてきました。また、キャッシュレス決済が増加してきましたが、同時にドコモ口座の不正出金などセキュリティ攻撃をする新しい経済犯罪も増加しています。

社会分野では、不安定な社会情勢の中、経済・外交などで高い成果を出してきた安倍総理大臣が体調理由で辞任することとなり、官房長官であった菅義偉氏が第99代内閣総理大臣に就任。菅首相は、2050年までに国内における温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことを宣言しました。また、7月からのレジ袋有料化、アニメ「鬼滅の刃」の社会現象となる大ヒットがあったほか、中国の人権問題、尖閣海域への公船侵入など国際的な軋轢を生じさせる状況が続きました。

社会福祉分野では、緊急雇用・子ども食堂などコロナ関連の対応が行われたほか、福祉施設でクラスター発生などを含む災害時の事業継続計画の重要性が再認識されました。また、令和3年度の障害福祉サービスの報酬改定を検討する年でしたが、関係団体の活動が一時低調だったこともあり、結果としては報酬改定検討チーム主導の一部変更に留まりました。

(2) 皆様からの支援

このような社会情勢の中、主に障害福祉サービスの利用料収入と補助金・助成金など、皆様からの支援を受け以下の取り組みを実施しました。

(ア) 法人が頂いた補助金・助成金など

- ① 神戸やまぶき財団 様 チェアインバスの助成金 348 万円
- ② 神戸市
 - 1. 施設整備資金等補助金 43 万 4615 円
 - 2. 重症心身障害者加算金 137 万 1 千円
 - 3. リモート面会推進事業補助金 1 万 9 千円
 - 4. 新型コロナウイルス感染症対策福祉サービス事業所給付事業助成金 80 万円 (3 事業所)
 - 5. 障害福祉分野の ICT 導入モデル事業助成金 99 万 8 千円
 - 6. 福祉避難所開設運営訓練事業助成金 10 万円
- ③ 利用者ご家族様 施設運営への寄付金 1 件 1 万円

(イ) ボランティアの皆様

- ① 新型コロナ感染予防のため、ボランティアの受け入れは中止しました。
- ② はじまるくん事務局様より、ご利用者用のリフレッシュノート PC 1 台
- ③ 平岡農園様より、利用者クリスマスプレゼントのミカン 1 箱
- ④ サンエイグループ代表 三好一真様より、マスク 50 枚

(3) 法人全体の取り組み状況

(ア) 経営面について

- ① リバティ神戸拠点において、自立生活援助サービスを開始しました。
- ② 新型コロナによる通所・短期入所の減収と、マスク・消毒液などの衛生費用増、上下水道料金の減免廃止、職員増加に伴う人件費増のため、事業収支が赤字となりました。
- ③ 環境整備としてチェアインバスを導入しました。
- ④ インカム、タブレット、クラウド、勤怠ソフトなどの ICT 投資を行いました。
- ⑤ 「はみんぐ」の給食業者見直しを行いました。(令和 3 年 4 月より変更)
- ⑥ 理事会・評議員会の大半は、感染予防のため書面開催と致しました。

(イ) 人事面では

- ① 有給休暇はパートなどの雇用形態にかかわらず使用・連休の使用等が定着し、正職員の使用率では 83.5%（前年比-12.7%）となり、平均残業時間も 0.88 時間/月（前年比-0.1 時間）となりました。また直近 4 年間の新卒採用職員 離職者 0 名が続き、2018 年度からのユースエール企業認定を更新しました。

（ユースエール認定基準で計算、自然退職者を除く）

- ② 公正な人事を行うための人事委員会を実施し、人事異動・賞与査定・懲戒処分について協議しました。
- ③ 治療と仕事の両立支援として病気休職のほか、本人と面談の上で業務の軽減や休みやすい部署への異動を行いました。
- ④ ベトナムより外国人技能実習生 2 名を受け入れました。
- ⑤ 職員同士のコミュニケーションを図るための「職員余暇活動等助成制度」については、新型コロナ感染を予防するため中断しました。
- ⑥ 年末の忘年会は中止し、代わりにグルメカタログ（大丸ギフト@3850 円）を、パートを含む全職員 87 名に配布し、職員が自宅で楽しめるようにしました。
- ⑦ 職員が働きながら資格取得に取り組み、3 名が介護福祉士に合格しました。

(ウ) 報酬外で無償・低価格な福祉サービスを行う取り組みについて

- ① インターネット環境の無料提供をしました。
- ② ご家族がおらず、自分で買い物が出来ない利用者について、無償で買い物代行をしました。
- ③ 身寄りのない高次機能障害を持つ地域の障害者 1 名に対し、アパート契約の連帯保証人、銀行手続き、病院受診の送迎・付き添いなどの支援を無料で行いました。

(エ) 情報公開について

- ① 法人のウェブサイトで決算書類などを積極的に公開しました。
- ② 事故・怪我・病気などについては、利用者のご家族・行政へ随時報告しました。

(オ) 業務の改善について

- ① 入所部門にインカムを導入し、情報伝達や相手職員を探す時間を削減しました。
- ② チェアインバスを導入したことで、ご利用者が安全に肩までお湯に浸かれるようになり、職員の業務負担も改善しました。
- ③ 段ボールベッドなどを使った福祉避難所の開設訓練を実施しました。

- ④ Microsoft Teams を使い、離れた事業所間の小さな連絡や打ち合わせ・会議をオンライン上で行ったほか、会議に電話参加が出来るようにしました。
- ⑤ 入所部門の複雑な勤務シフト作成の効率化と勤怠記録の効率化のため、システムリサーチの e3shift 勤務表作成支援システムと e3office 勤怠管理システムを導入しました。

(カ) 新型コロナ感染症について

- ① 消毒用アルコールや使い捨てマスク、手袋等の個人防護具が入手困難となりましたが、納入業者と連携して発注調整し、クラスター発生に備えた4～6か月分の在庫を常時確保しました。
- ② 厚生労働省の感染予防研修を受講し、職員がご利用者の支援をする際は、常にサージカルマスク・ゴーグル・エプロン・携帯のアルコール消毒液を使うようにしました。
- ③ 万一の際の感染拡大を防ぐため、事業所ごとにゾーニングを行いました。
- ④ iPad を購入し、ご家族や相談支援事業所などがオンラインで面会できるようにしました。
- ⑤ その他、パーテーションの設置、1日2回の体温測定、定期的な消毒・換気等の予防策を行いました。

(キ) 福祉団体を通じた地域公益活動について

- ① 神戸市内
神戸市西区自立支援協議会 (KOBE WEST NET)、ほっとかへんネット Kobe・西、
神戸市身体障害者施設連盟
- ② 兵庫県内
兵庫県身体障害者支援施設協議会、兵庫県社会福祉施設経営者協議会、兵庫県
社会福祉議会
- ③ 広域・全国
近畿地区身体障害者施設協議会、全国身体障害者施設協議会、全国重症心身障
害日中活動支援協議会

(4) 役員構成

役職	氏名	勤務形態 担当
理事長	山本文夫	非常勤
業務執行理事（施設長）	柴田健吾	常勤、リバティ神戸
理事	藤本徹	非常勤
理事（管理者）	山下華代	常勤、はみんぐ
理事	山本晴幸	非常勤
理事	村山吉康	非常勤
監事	仲間正	非常勤、財務担当
監事	中田義則	非常勤、運営担当

その他各事業所の詳細については、以降各章の通りです。
当法人と施設運営に対しご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所 在 地	神戸市西区伊川谷町潤和 2－2 リバティ神戸 2～3 階
施設種別及びサービス種類／定員	障害者支援施設 - 施設入所支援 52 名 - 生活介護 57 名 - 短期入所 (5 名・併設型) - 自立生活援助
居 室	1 人 部 屋 5 室 2 人 部 屋 26 室 (計 57 床)
主 な 対 象 者	18 歳以上の身体障害者で施設に居住される方。 自立生活援助は、西区・垂水区・明石市で一人暮らしの障害者
営 業 日	年中無休。
営 業 時 間	- 施設入所支援 午後 5 時から翌午前 9 時まで - 生活介護 午前 9 時から午後 5 時まで - 短期入所 午前 9 時から翌午前 9 時まで - 自立生活援助 午前 9 時から午後 5 時まで

(2) ご利用状況について

施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者 51 名から 1 年間で入所 2 名・退所 2 名があり、最終的に年度末では 51 名でした。その結果、施設入所支援の利用者が述べ 1 万 8534（前年比+195 名）となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、21 歳から 83 歳であり、60 歳以上の方が 27 名（前年比+1 名）で全体に占める割合が 53%、平均年齢は 56.9 歳（前年比+0.2 歳）で、昨年度から平均年齢が若干上がりました。男女の比率は男性が 26 名、女性が 25 名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害程度区分は施設入所支援及び生活介護が 5.7（前年同じ）となっております。

短期入所のご利用者

利用人数は延べ 329 名（前年比-630 名、-66%）、営業日数 270 日でした。平均障害程度区分は 5.9（前年比+0.5）です。
 新型コロナウイルスのため、入所前の利用を除くと 4～6 月の利用人数は延べ 4 名と大きく減少した一方、重度で支援の必要性が高い方については 7 月以降に受け入れを再開いたしました。

自立生活援助のご利用者

令和2年11月からサービスを開始しました。当初予定していた一人暮らしの障害者（リバティ神戸から退所）の方については、高齢で介護保険の優先利用のために支給決定を受けることが出来ず、補足的に定期的な病院受診等の無償支援を行っています。

また新規利用者の募集については、兼務している入所部門の新型コロナウイルス感染症を予防するため、やむを得ず中断している状況です。

（3）サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	理学療法	随時（月～金曜）
8:00	朝食・歯磨き・服薬	作業療法	毎週1回
9:00	体操・清掃	言語聴覚士	毎週2回
10:00	水分補給	医師回診	毎週1回（日曜）
10:30 ～11:30	入浴（月火木金 機械浴）※	シーツ交換	毎週1回（週末毎）
12:00	昼食・歯磨き・服薬	コップ漂白	毎週1回（日曜）
13:00 ～ 15:40頃	入浴（月・木 一般浴）※ （火・金 機械浴）※ 喫茶コーナー	体重測定	月1回
14:00	水分補給	買い物代行	毎週1回（木曜）
18:00 18:30	夕食・歯磨き・服薬	パン訪問販売	毎週1回（金曜）
夕食後	非入浴者清拭・着替え	理容訪問サービス	月2回（第1・4週）
19:00	水分補給	洋服訪問販売	年数回
20:00	眠前薬服用	洗濯	毎日
21:30	消灯・就寝	お菓子作り	2ヶ月に1回程度
		外出支援	年2回+随時中止
		訪問口腔ケア活動	毎週1回（火曜）

※夏季については、週3回入浴です。

年中行事／クラブ活動

4月	茶話会（4日） お菓子作り（29日）	月例行事 （毎月1回） ・誕生日会・茶話会 ・入所者自治会（ハイビス会） ・日中活動（週2～3回） カラオケ 映画鑑賞 レクリエーション 工作活動 音楽レク 生け花 脳トレ など
5月	低カロリーお菓子作り（27日）	
6月	スポーツ大会（3. 13. 14. 20. 21日） お菓子作り（24日）	
7月	七夕会（5日） 昼食テイクアウト（12. 18. 22日） 低カロリーお菓子作り（29日）	
8月	夏祭り（22日）※入所者限定 お菓子作り（12日）	
9月	避難訓練（23日） 低カロリーお菓子作り（30日）	
10月	レストランメニュー（10日） お菓子作り（28日）	
11月	3事業所交流会 中止 低カロリーお菓子作り（25日）	
12月	クリスマス会（19日）※入所者限定 健康診断（11. 17日） 年越し（31日）	
1月	元旦（1日） 初詣 中止 新年会（13日） 低カロリーお菓子作り（27日）	
2月	節分豆まき（3日） V. D お菓子作り（10日）	
3月	ひな祭り（3日） 避難訓練（17日） W. D お菓子作り（10日） お花見 中止	

感染予防のため遠足等の外出は中止し、屋内行事は2F・3Fに分かれて実施致しました。

健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週末の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調の維持に努めております。
- ② リハビリでは、平日（月～金曜日）に理学療法士による機能訓練を実施に加え、それぞれ週1回の作業療法士と週2回の言語聴覚士による訓練を実施しました。

食事の提供

管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

(1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 リバティ神戸1階
施設種別及びサービス種類 ／ 定 員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営 業 日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営 業 時 間	午前8時30分から午後5時30分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時10分まで)
送 迎 車 両	ワンボックス 4台 (車いす仕様)

(2) ご利用状況について

ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数247日に対し延べ3,604名(前年比+361名)、1日平均14.6名(前年比+1.2名)でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、19歳から54歳です。

男女の比率は男性が18名、女性が7名となっております。

平均障害度程度区分は5.8(前年と同じ)でした。

特に4～5月は関係者に体調不良者が出たことによる一時休業や、他の事業所を並行利用している方の1か所利用の推奨などにより利用者が減少するなど、新型コロナウイルスの流行による影響が出ています。

(3) サービスの内容

介護・食事・訓練・入浴・送迎など在宅者に向けた生活介護サービスを実施しています。日中活動には力を入れており、午前中は個別支援計画に添って個別活動を行い、午後は想像力や感情表現を豊かに養っていただけるようにグループ毎に分かれてそれに因んだゲーム等を行い、集団活動を愉しんで頂きました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回（火～金曜） 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回（金曜） 理容訪問サービス 月2回（第1・4週） 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 支援計画に沿った個別活動 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	リラックスタイム レクリエーション・社会適応訓練・入浴・創作活動 支援計画に沿った個別活動	
15:10	送迎開始	
17:30	業務終了	

年中行事

4月	ランチ会（8日）	月例行事 ・誕生日会（毎月1回） ・ビデオ鑑賞会（随時） ・ カラオケ（随時） 中止 ・デイサービス便りの配布（毎月1回）
5月	母の日のプレゼント作り おやつ作り（29日）	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会 中止	
7月	七夕ゲーム大会（7～8日）	
8月	夏祭り（6～7日）	
9月	散歩外出 中止 タッキングダ 中止	
10月	散歩外出 中止 ハロウィンおやつ作り（27～28日）	
11月	遠足・合同行事 中止 公園ランチ外出（4.10日）	
12月	クリスマス会（24～25日）	
1月	新年会 中止 初詣 中止	
2月	節分（2日） バレンタインイベント（10～11日）	
3月	ひな祭りゲーム大会（2～3日）	

4. はみんぐ 事業報告

(1) 事業所の概要

所 在 地	神戸市西区和井取 1-12
施 設 種 別 及 び サ ー ビ ス ・ 定 員	指定障害福祉サービス事業所 ・ 生活介護 20 名
主 な 対 象 者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う 18 歳以上の身体障害者
営 業 日	月曜日から金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業。
営 業 時 間	午前 9 時から午後 3 時まで
指 定 年 月 日	指定障害福祉サービス事業所 平成 25 年 5 月 1 日
送 迎 車 両	ワンボックス 1 台（車いす仕様） 給食用運搬車 1 台

(2) ご利用状況について

1 年間の生活介護利用者数は営業日数 251 日に対し述べ 3,468 名（前年比-32 名）、1 日平均 13.8 名（前年比-0.1 名）でした。生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、18 歳から 52 歳で若い方が中心で平均年齢は 29 歳、男女の比率は男性が 15 名、女性が 17 名となっております。

平均障害程度区分は 5.9（前年比±0）と、昨年度と同様に医療的ケア（吸引、吸入、胃ろう、自己導尿など）の重度者割合が高くなっています。

特に 4～5 月は他の事業所を並行利用している方の 1 か所利用の推奨などにより利用者が減少するなど、新型コロナの流行による影響が出ています。

(3) サービスの内容

・特別支援学校卒業見込の生徒の実習受け入れや、日中活動に力を入れています。特に、ボランティア活動者との共同レクリエーションは、3 月から感染予防対策強化のため受け入れを中止し、ZOOM を利用したオンライン活動に切り替えました。

・はみんぐと、法人別事業所のリバティ神戸で短期入所を併用されている利用者の送迎を行いました。

・牛乳パックのリサイクル活動に取り組みました。集めた牛乳パックを切り開き、就労継続支援 B 型事業所や近くのスーパーのリサイクルボックスへ運ぶ作業を通し、地域貢献・交流をはかりました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回 体重測定 2ヶ月に1回 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
12:00	昼食・歯磨き・服薬	
13:40	レクリエーション・社会適応 訓練・創作活動・支援計画に 沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

年間行事

4月	お花見散歩	月例行事 ・誕生日会 ・ コーヒー喫茶 (毎月第2火曜日ボ ランティア活動者による)中止 ・ カラオケ (随時) 中止 ・はみんぐ通信配布(毎月1回) ・ 紙芝居ボランティア受け入れ (毎月1回) 中止 ・絵本読み聞かせボランティア オンライン活動受け入れ ・ 個別活動補助ボランティア受 け入れ 中止
5月	ランチ外出 中止	
6月	夏祭り準備月間	
7月	夏祭り(14日、15日)	
8月		
9月	避難訓練(18日)	
10月	遠足 中止	
11月	法人合同ランチ会 中止 焼き芋(13日)	
12月	忘年会(3日・4日) 星陵高校コーラス部コンサート 中止 自立センターたるみ交流 中止	
1月	新春すごろく大会	
2月	西区自立支援協議会ワールドカフェ参加 中止	
3月	避難訓練(9日)	